

○ 文化財の概要

- | | | |
|---|---------|------------------------------------------------------------------|
| 1 | 名 称 | もくぞうじぞうぼさつりゅうぞう
木造地蔵菩薩立像 |
| | | つげたり ぞうないのうにゆうひん
附 像内納入品 |
| 2 | 員 数 | 1 軀 |
| 3 | 所 有 者 | 宗教法人西光寺 |
| 4 | 所有者の住所 | 津島市米之座町 2 - 8 |
| 5 | 文化財の所在地 | 西光寺（津島市米之座町 2 - 8）

（附）
名古屋市博物館（名古屋市瑞穂区瑞穂通 1 - 2 7 - 1） |
| 6 | 時 代 | 鎌倉時代 |
| 7 | 概 要 | |

像高 1 5 9 . 6 c m。

地蔵菩薩は、釈迦が亡くなってから、弥勒菩薩が現れるまでの無仏になる間、すべての生き物を救うといわれている菩薩である。

本像は、等身の地蔵菩薩像で、運慶周辺の仏師の手になる。最近行われた保存修理により納入品が発見され、^{ぶんじ}文治三年（1187）から^{けんきゅう}建久四年（1193）頃にかけて行われた^{しよこくかんじん}諸国勧進により多くの^{けちえんしや}結縁者を得て製作されたことが判明した。

木造地蔵菩薩立像



(愛知県総務部法務文書課県史編さん室提供)